

平成25年4月24日

## 東久留米市立南中学校学習評価・評定について

東久留米市立南中学校

### 1. 観点別学習状況の評価

- ・設定した評価規準や評価方法に照らして、A、B、Cの3段階で観点別の評価を出します。
- ・評価方法や評価場面（評価資料）は教科の特性もあり一様ではありませんが、達成度によりA、B、Cの3段階で評価します。

A：十分満足できる。 ⇒ 80%程度以上達成できている。  
B：おおむね満足できる。 ⇒ 50%程度以上達成できている。  
C：努力を要する。 ⇒ 50%程度未満の達成である。

### 2. 5段階の評定

- ・観点別学習状況の評価を基に、各教科の学習状況を総括的に評価して5段階で評定を出します。
- ・5段階評定は次のように示されています。
  - 5：十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの
  - 4：十分満足できると判断されるもの
  - 3：おおむね満足できると判断されるもの
  - 2：努力を要すると判断されるもの
  - 1：一層努力を要すると判断されるもの
- ・すべての評価資料をもとに、達成度により5段階での評定を行います。
  - 5：十分満足でき、特に程度の高いもの。 ⇒ 90%程度以上達成できている。
  - 4：十分満足できると判断されるもの。 ⇒ 80%程度以上達成できている。
  - 3：おおむね満足できると判断されるもの。 ⇒ 50%程度以上達成できている。
  - 2：努力を要すると判断されるもの。 ⇒ 20%程度以上達成できている。
  - 1：一層努力を要すると判断されるもの。 ⇒ 20%程度未満の達成である。

### 3. 2学期の評価・評定

- ・3年次の2学期の評価評定は、1・2学期の評価資料を十分に活用して行うことになっています。すなわち、1学期と2学期の評価資料を合わせて、2学期の評価評定を出します。